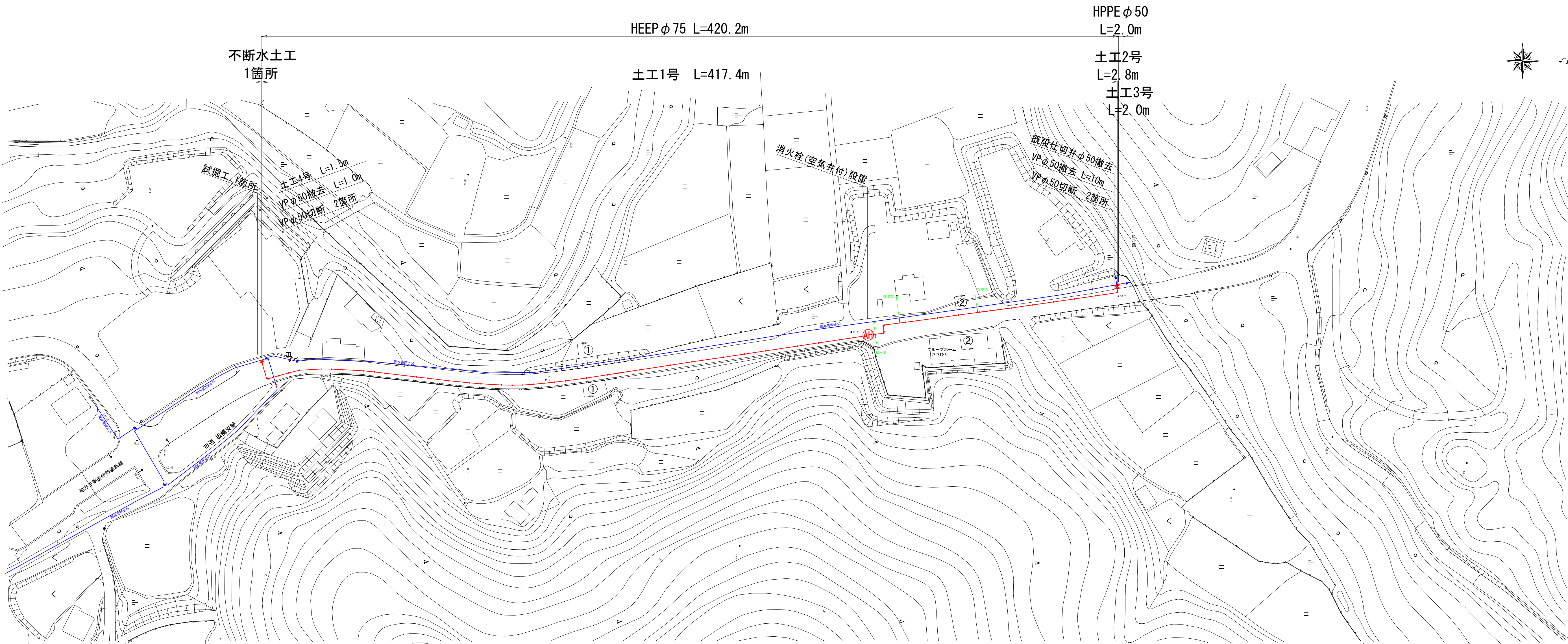


平成十六年十月

工 事 名	志摩市各地区老朽管布設替工事 (恵利原)		
施工箇所名	志摩市磯部町恵利原地内		
図面の種類	位 置 図		
縮 尺	1:25,000	図面番号	1
志 摩 市 上 下 水 道 部			

平面図

S=1:1000

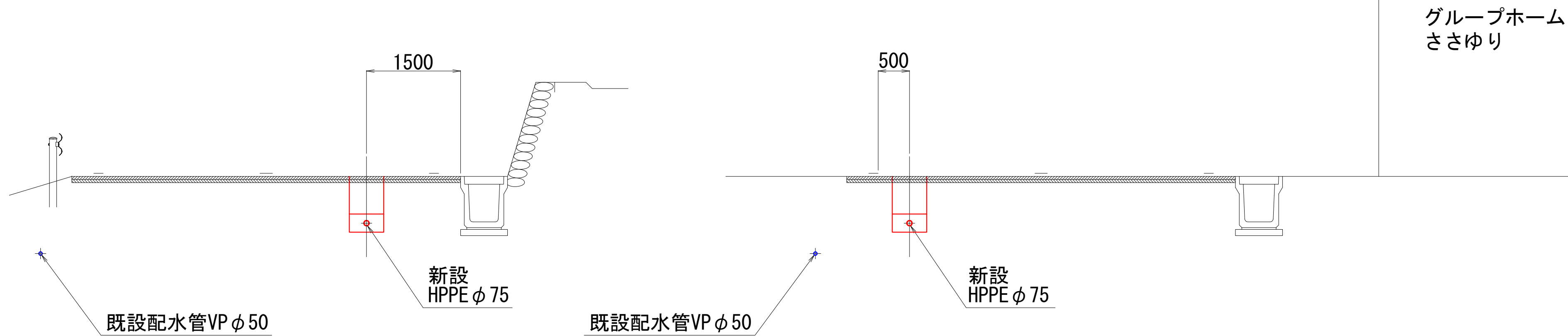


標準横断面図

S=1:50

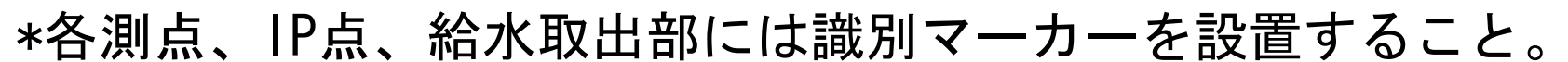
①-①断面

②-②断面



工 事 名	志摩市各地区老朽管布設替工事 (恵利原)		
施工箇所名	志摩市磯部町恵利原地内		
図面の種類	平面図		
縮 尺	図示	図面番号	2
志 摩 市 上 下 水 道 部			

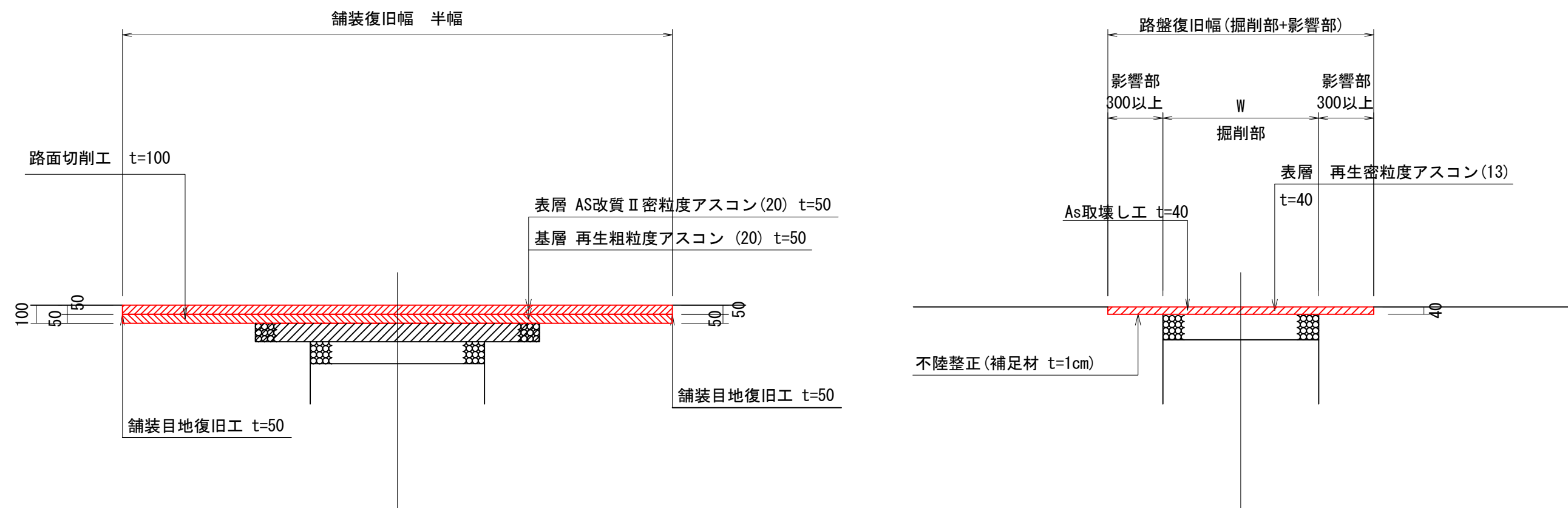
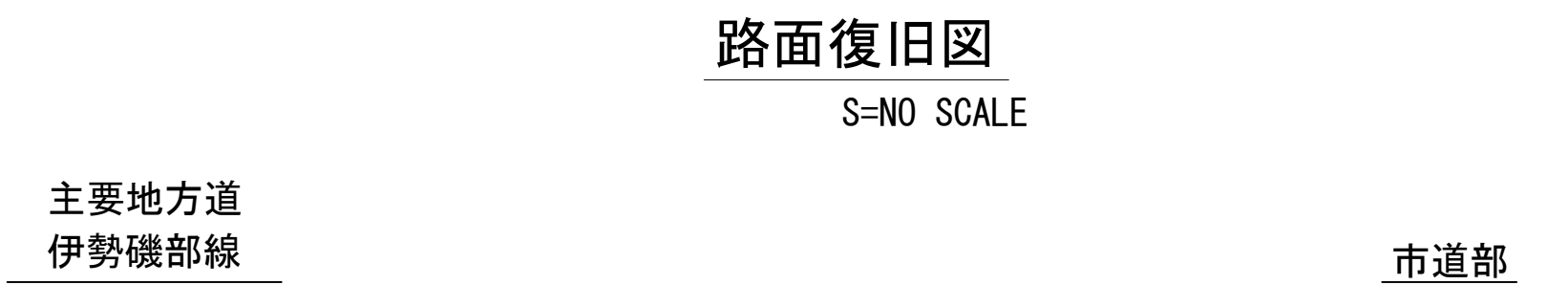
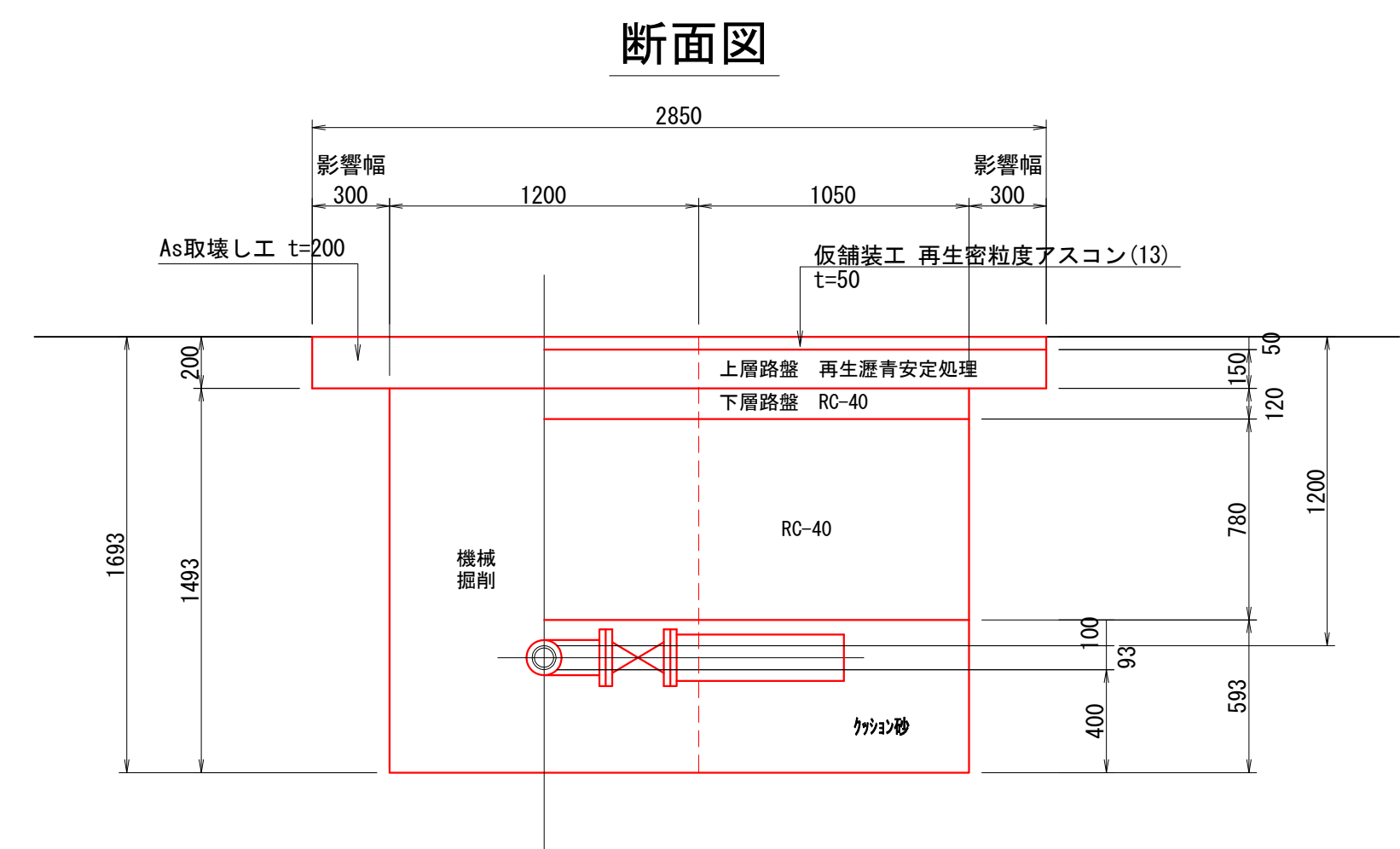
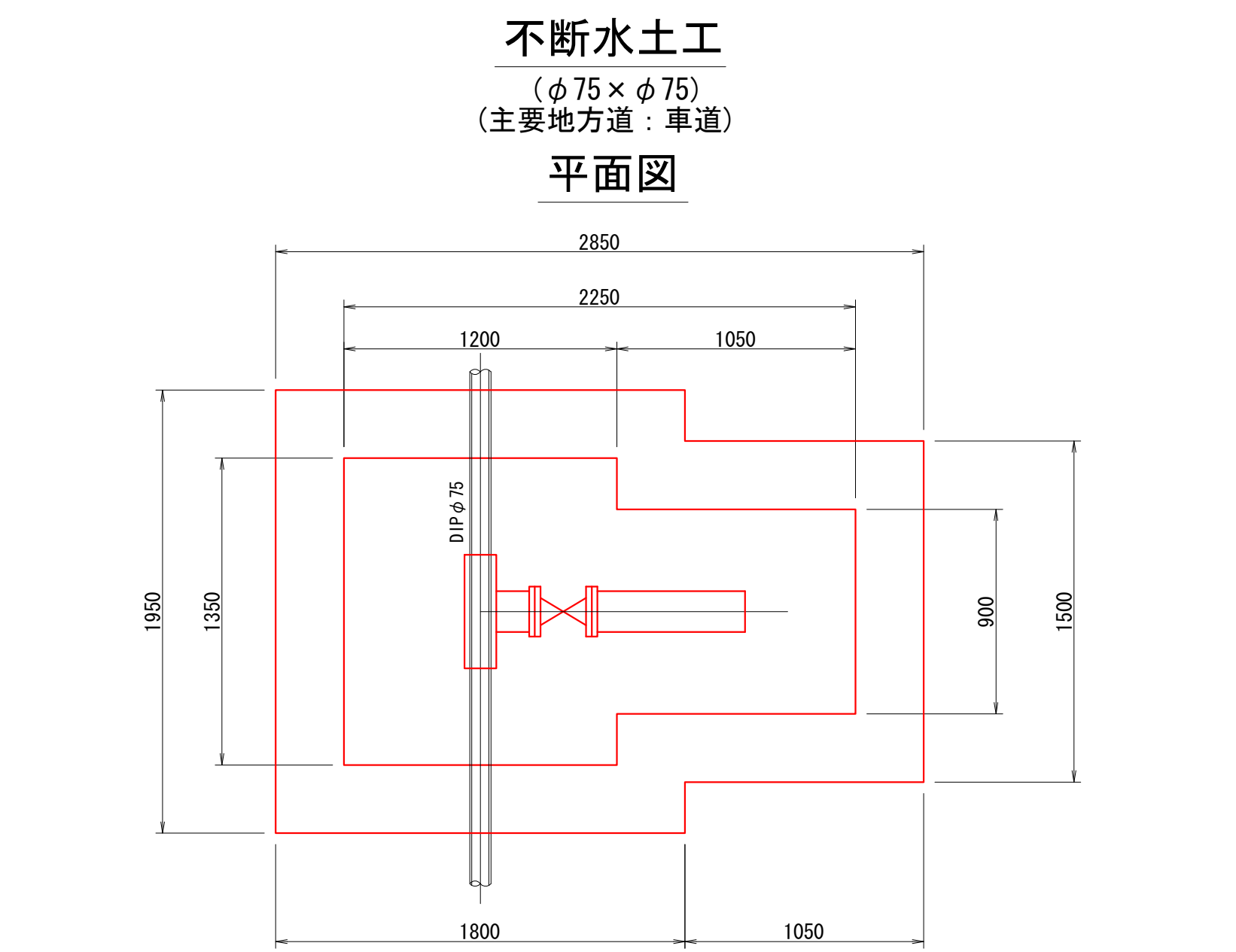
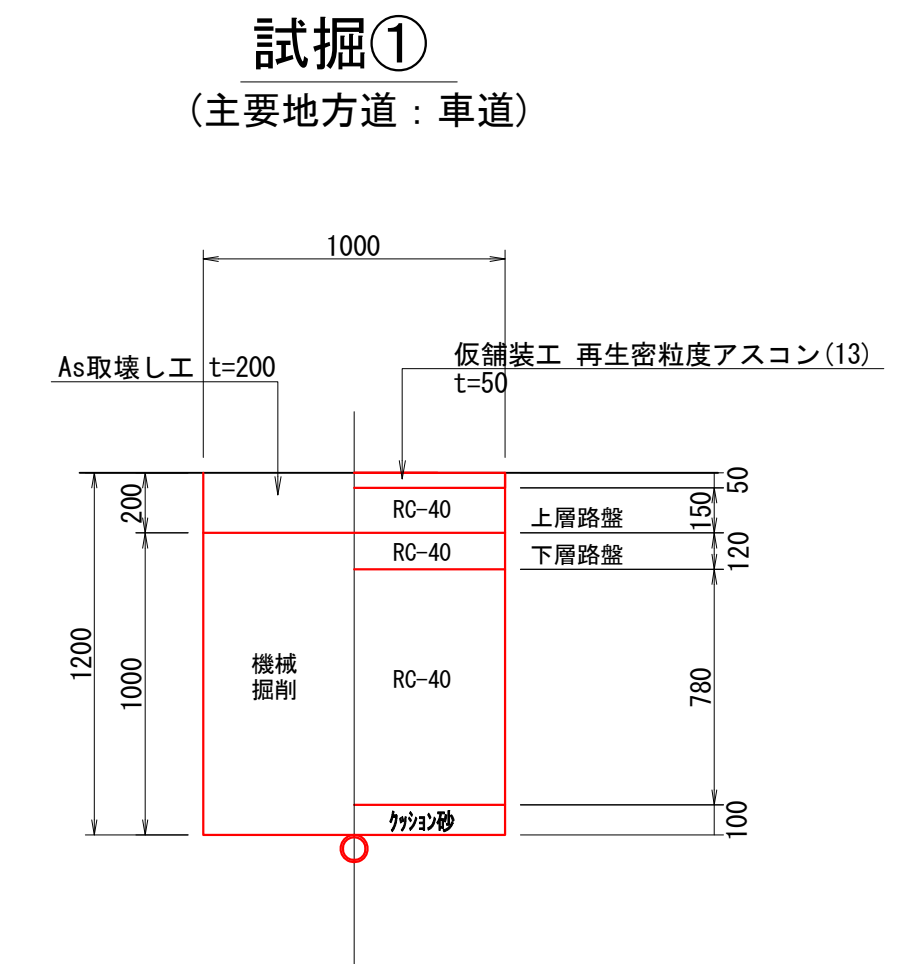
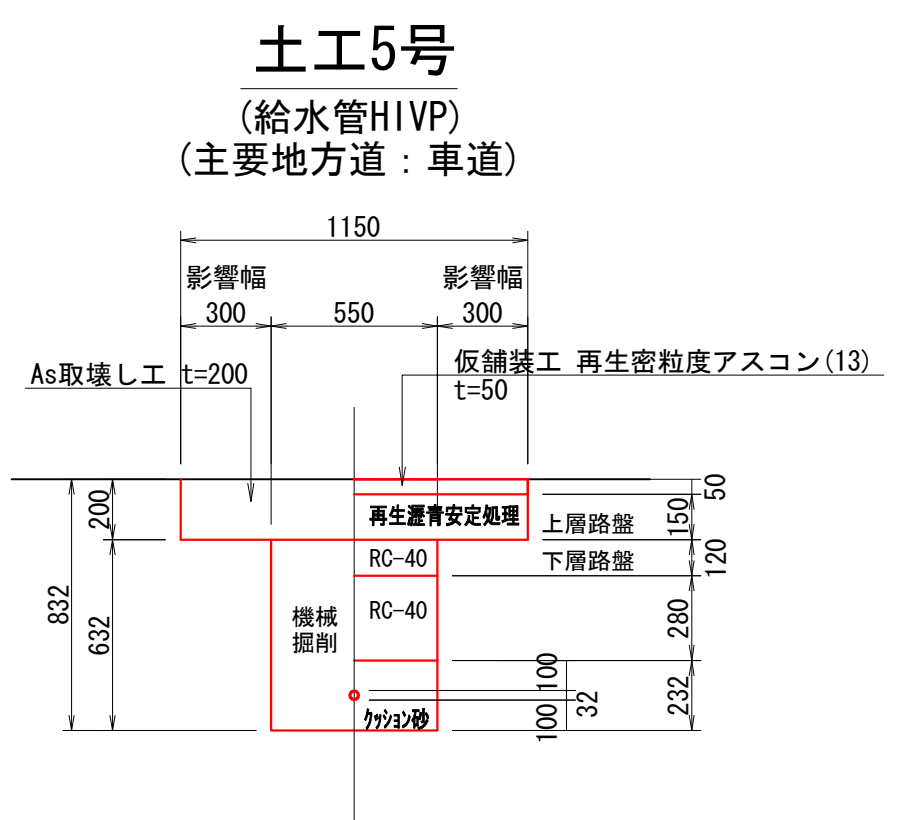
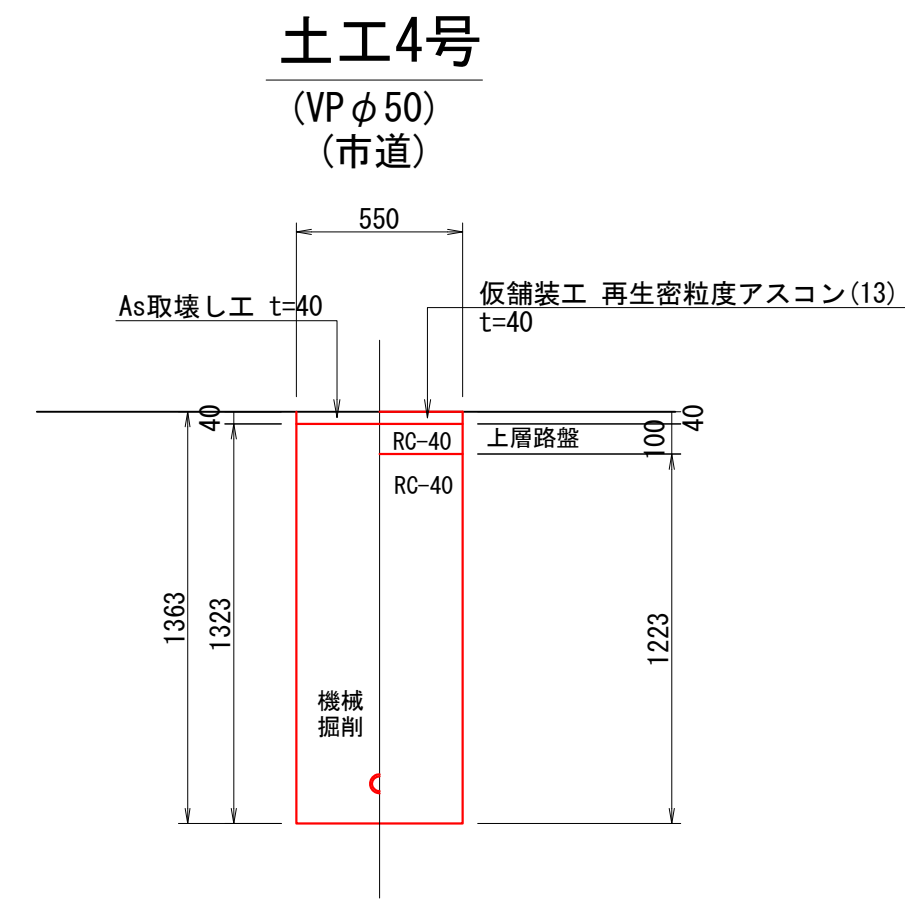
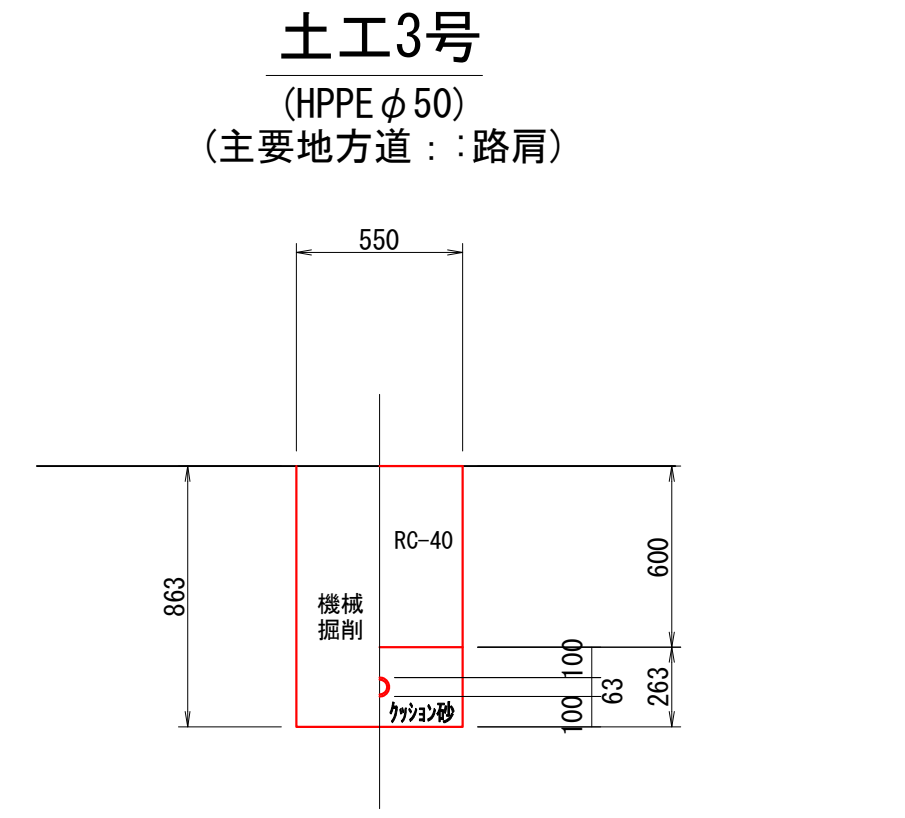
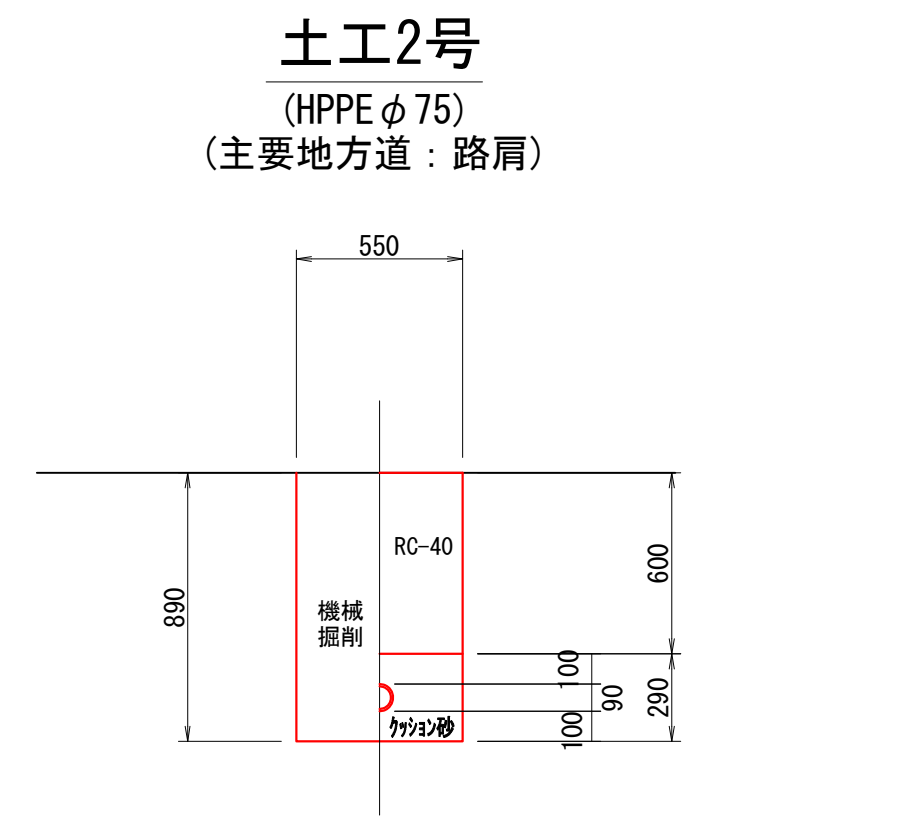
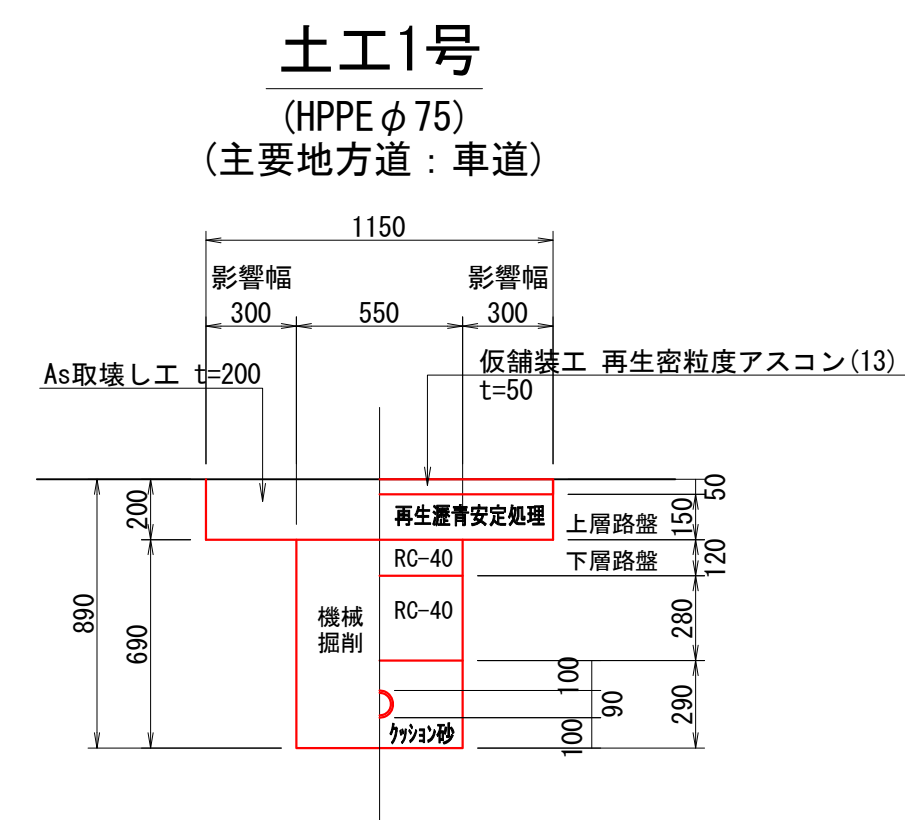
S=1 : 250



工 事 名	志摩市各地区老朽管布設替工事 (恵利原)		
施工箇所名	志摩市磯部町恵利原地内		
図面の種類	配管詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	3
志 摩 市 上 下 水 道 部			

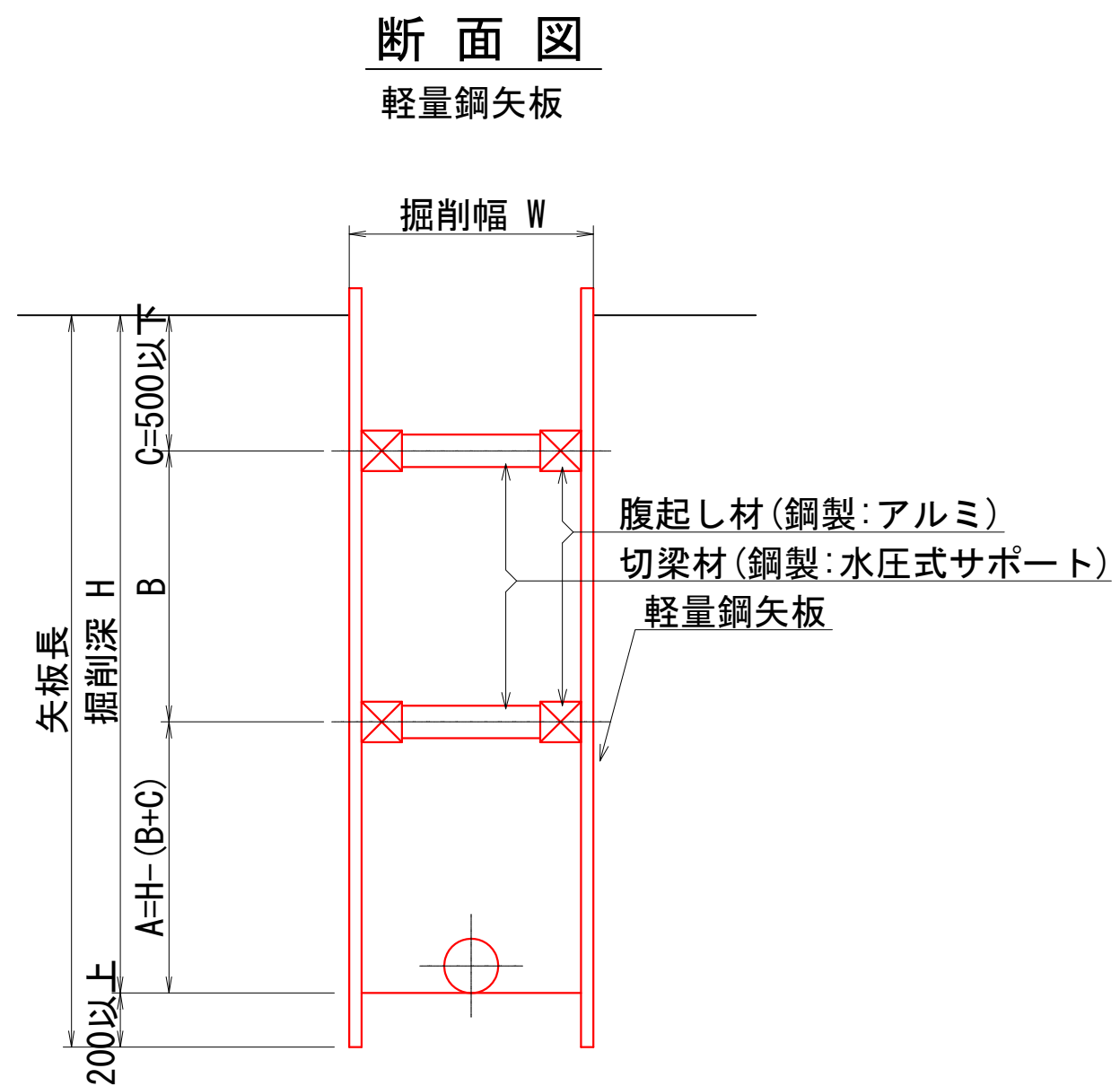
土工標準断面図

S=1:25



土留工標準図 (参考図)

S=NO SCALE



掘削深	木矢板矢板材		支 保 材		
	矢板長	厚み	段数	腹起し材	切梁材
1.5m ≤ H < 1.8m	2.0m	3.5cm	1	軽量金属	水圧式サポート
1.8m < H < 2.0m	2.5m	3.5cm	1		
2.0m < H < 2.5m	2.5m	3.5cm	2		
2.5m < H < 2.8m	3.0m	3.5cm	2		
2.8m < H < 3.3m	3.5m	3.5cm	2		
3.3m < H < 3.8m	4.0m	3.5cm	3		

※同様に矢板材についても、支保材を含めた検討を要しながら施工を行うものとする。

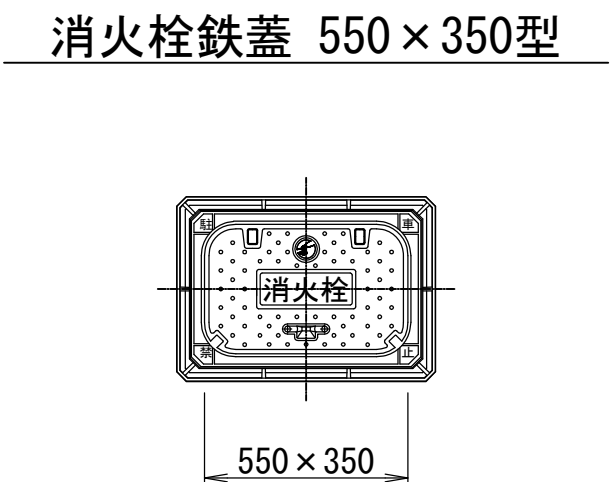
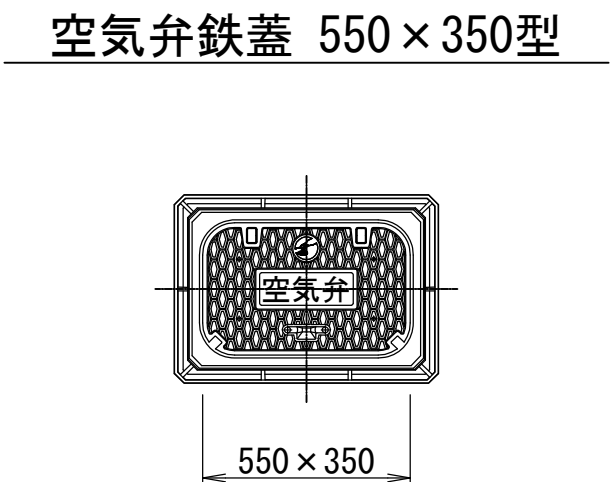
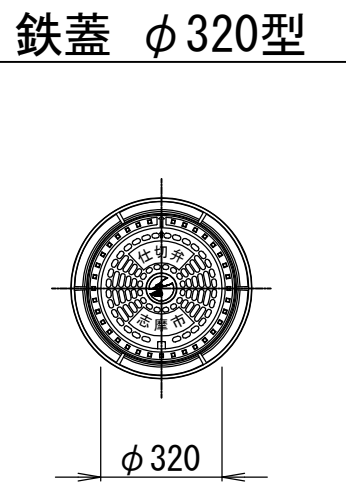
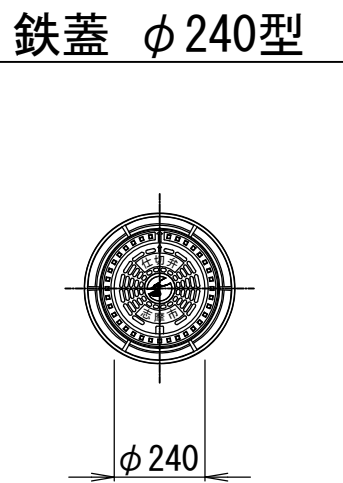
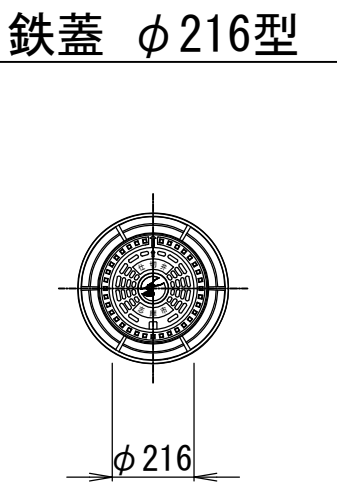
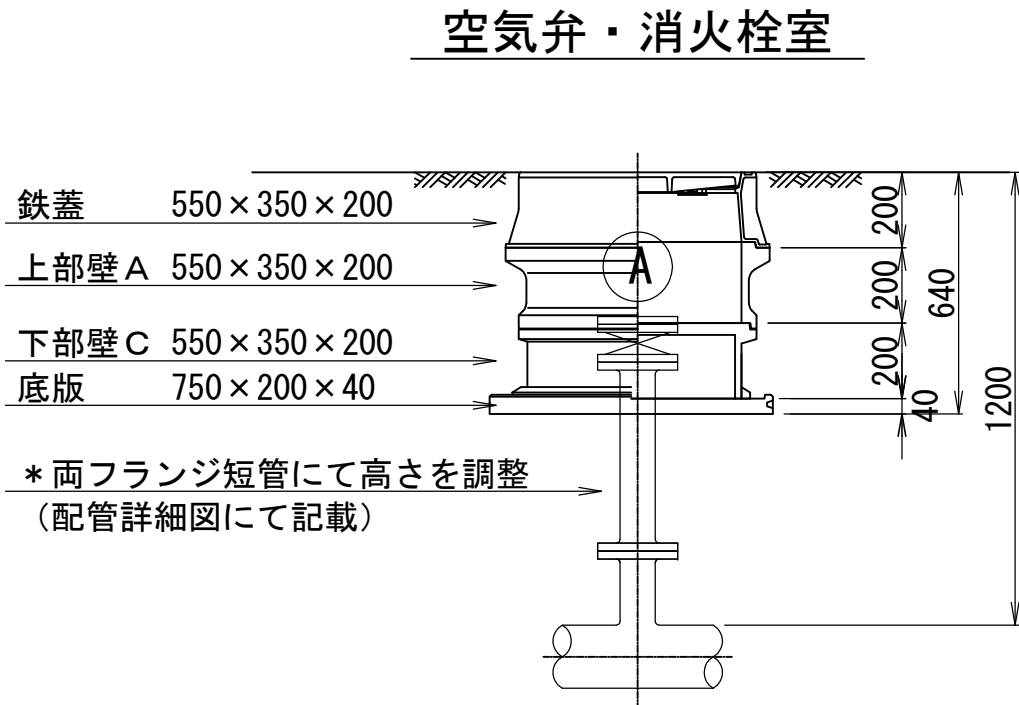
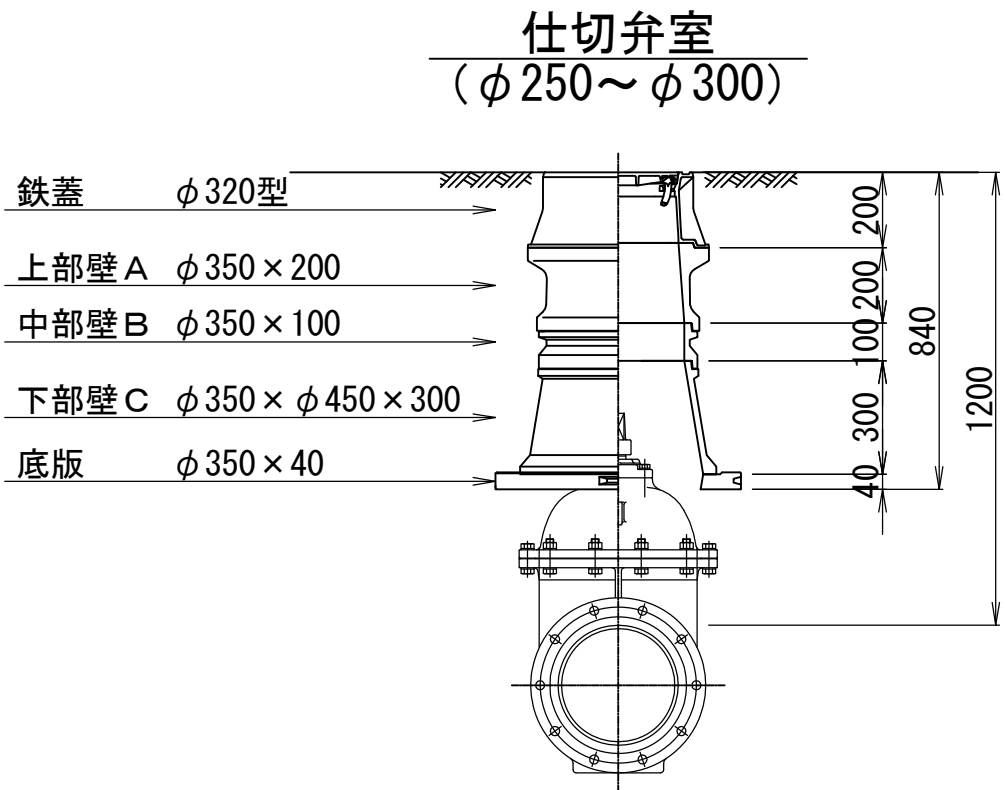
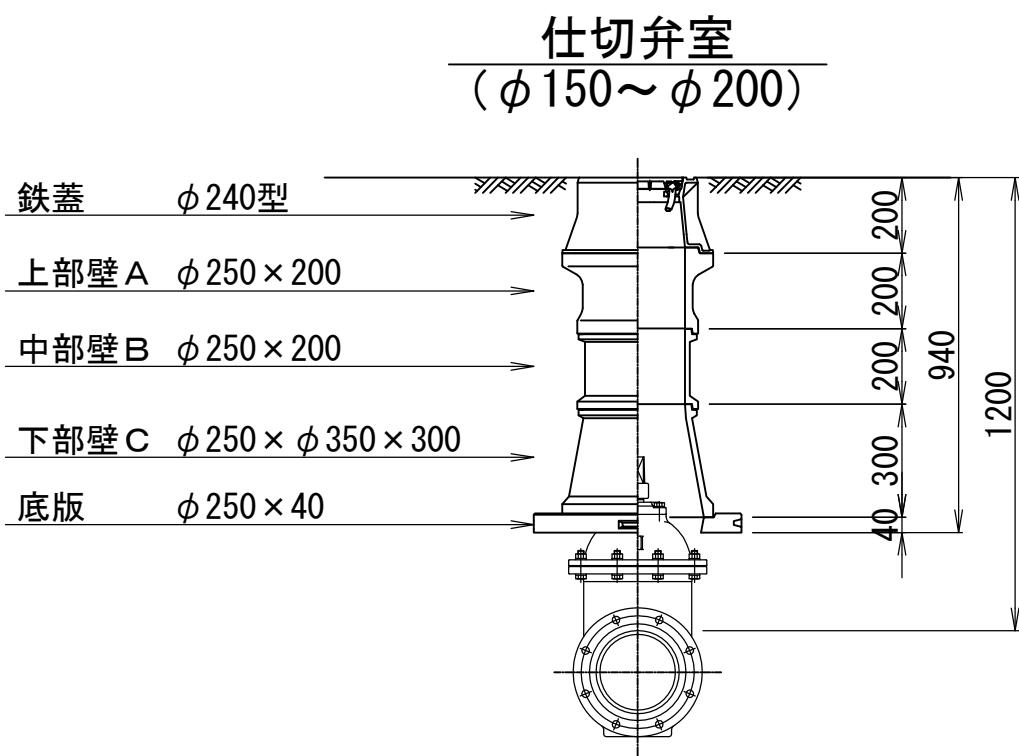
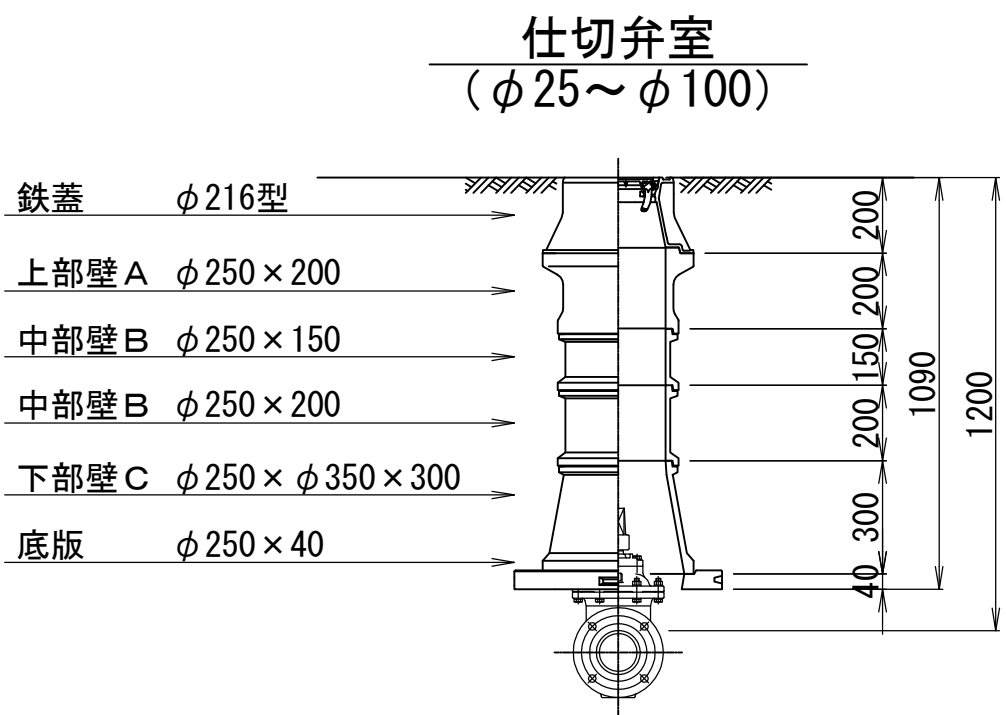
※腹起しの設置位置については、現場状況に応じ検討を行うものとする。

※掘削深が2.0m以上は、支保材2段とする。
矢板は根入長0.2m以上を考慮すること。

工 事 名	志摩市各地区老朽管布設替工事 (恵利原)		
施工箇所名	志摩市磯部町恵利原地内		
図面の種類	土工標準図		
縮 尺	図示	図面番号	4
志 摩 市 上 下 水 道 部			

弁室据付標準図

S=1:20



消火栓蓋はカラー塗装とする。

仕切弁室 (φ25～φ100)

●印：φ75 ○印：φ100

H	鉄蓋	上部壁A		中部壁B				下部壁C		下部壁A C		底版
	φ216型	φ250×150	φ250×200	φ250×100	φ250×150	φ250×200	φ250×300	φ250×φ350×200	φ250×φ350×300	φ250×φ350×150	φ250×φ350×300	φ250×40
500	●○									●○		●○
600	●○										●○	●○
700	●○	○	●					●○				●○
800	●○	○	●						●○			●○
900	●○	○	●	●○					●○			●○
1000	●○		●		○	●			●○			●○
1200	●○		●○	●	○	○	●		●○			●○
1300	●○		●○		○	●	●○		●○			●○

仕切弁室 (φ150～φ200)

●印：φ150 ○印：φ200

H	鉄蓋	上部壁A		中部壁B				下部壁C		下部壁A C		底版
	φ240型	φ250×150	φ250×200	φ250×100	φ250×150	φ250×200	φ250×300	φ250×φ350×200	φ250×φ350×300	φ250×φ350×150	φ250×φ350×300	φ250×40
600	●○									●○		●○
700	●○										●○	●○
800	●○		●					●			●○	●○
900	●○	○	●						●○			●○
1000	●○		●○	●					●○			●○
1200	●○		●○			○	●		●○			●○

仕切弁室 (φ250～φ300)

●印：φ250 ○印：φ300

H	鉄蓋	上部壁A		中部壁B				下部壁C		下部壁A C		底版
	φ320型	φ350×150	φ350×200	φ350×100	φ350×150	φ350×200	φ350×300	φ350×φ450×200	φ350×φ450×300	φ350×φ450×150	φ350×φ450×300	φ350×40
700	●○									●○		●○
800	●○									○	●	●○
900	●○	●						●			○	●○
1000	●○	●	○					○	●			●○
1100	●○	●	○	●					●○			●○
1200	●○	●	○	○		●			●○			●○
1300	●○	●	○			○	●		●○			●○

空気弁室 (単口用)

H	鉄蓋	調整リング	上部壁A	中部壁B		下部壁C			下部壁A C	底版
	550×350×200	550×350×50	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×400	550×350×200	750×200×40
700	●	●	●			●				●
800～	●		●				●			●

消火栓室 (単口用)

H	鉄蓋	調整リング	上部壁A	中部壁B		下部壁C			下部壁A C	底版
	550×350×200	550×350×50	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×100	550×350×200	550×350×400	550×350×200	750×200×40
700	●	●	●			●				●
800～	●		●				●			●

注：土被りH=800以上の消火栓・空気弁室については、両フランジ短管にて消火栓・空気弁（補修弁含む）の設置高を調整するため、弁室の高さ(底高)は補修弁の下あたりになるように調整すること。

注：標準図の組合せは標準であり、設置する仕切弁のボルトナットが見えるように調整リング等で調整すること。
鉄蓋は、市名・市草入りとする。
レジンコンクリート製とする。

(参考)

工 事 名	志摩市各地区老朽管布設替工事 (恵利原)			
施工箇所名	志摩市磯部町恵利原地内			
図面の種類	弁室据付標準図			
縮 尺	図示	図面番号	5	
志 摩 市 上 下 水 道 部				